様式１－３

技　術　提　案　書

（業務名）鹿追町道営住宅新築工事基本・実施設計（（仮称）しかおいゼロカーボンモデル団地）

標記業務について、技術提案書を提出します。

○○年○○月○○日

北海道建設部長　白石　俊哉　様

|  |
| --- |
| （提出者） |
|  | 住所： | 郵便番号 |  |
|  |  |
|  | 商号又は名称： |  |
|  | 代表者氏名： | 役職名 |  | 氏名 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| （連絡先） |
|  | 担当部署： |  |
|  | 氏名： |  |
|  | TEL： |  |
|  | FAX： |  |
|  | E-mail： |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ◎ヒアリングではスクリーン映写の使用を | ・希望します。 | ※いずれかを選択 |
| ・希望しません。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ◎様式６及び様式７の作成に使用したフォントは | ○○○ | になります。 |

様式６

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

**○「業務の実施方針」の記載に係る注意事項**

・業務の実施方針について記述すること。

・図等を用いる場合は、視覚的表現の減点を行わないが、プロポーザルの主旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

業務の実施方針及び基本テーマに関する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 業務の実施方針 |  |
|  |
| 基本テーマ | 多世代が安心して暮らせる住環境を形成する道営住宅の整備について |
| **○「基本テーマ」の記載に係る注意事項**・基本テーマを踏まえた全体計画について、配置イメージ図等を用いるなどして記述すること。・配置イメージ図等を用いる場合は、視覚的表現の減点を行わないが、プロポーザルの主旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。③配置イメージ図等以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。【提出の際は、本注意書きを消去すること。】 |

様式７

・委託概要を踏まえた(特定)テーマに対する考え方をわかりやすく簡潔に記載すること。

・イメージ図に係る視覚的表現についての減点は行わないが、プロポーザルの趣旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③イメージ図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

特定テーマに対する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマ① | 脱炭素化を更に進めるための新たな手法について |
|  |

様式７

・委託概要を踏まえた(特定)テーマに対する考え方をわかりやすく簡潔に記載すること。

・イメージ図に係る視覚的表現についての減点は行わないが、プロポーザルの趣旨に沿うものとし、文章と整合が取れる表現とすること。

・作成にあたり次の点を守ること。守らない場合は減点となる場合があるので、留意すること。

①**余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

②様式自体への彩色及び背景印字（模様含む。）はしてはならない。また、図面やイメージ図等の上に本文を重ねて配置してはならない。ただし、図面やイメージ図中の文字についてはこの限りではない。

③イメージ図以外に使用する文字の最小サイズは12.0ポイントとする。

④提出者（協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名、人物名等）を記載してはならない。

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

・Ａ４版１枚にまとめること。

**・余白寸法、罫線位置及び記載枠の範囲を変更しないこと。**

【提出の際は、本注意書きを消去すること。】

特定テーマに対する技術提案

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマ② | 脱炭素化のモデルとなる木造の集合住宅について |
|  |